

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、フィッシャーFRB副議長のハト派的発言を受けてドル売りが加速した。レアル相場は3. 22台後半で取引が始まると、引けにかけて終始ドル売りレアル買いで推移し、一時3. 13台前半までレアル高が進行した。フィッシャー副議長は昨日の講演において、「予想外の原油安や将来起こり得る地政学的危機などの衝撃に米国経済が直面する可能性があることから、FF金利誘導目標がスムーズな上昇軌道を辿らないことは、ほぼ確実」との見解を示した。また、ECBのドラギ総裁も「ユーロ圏経済の回復と過度な低インフレ長期化を阻止する鍵は追加刺激策である」と述べたことで、世界的な量的緩和環境を背景にレアルを中心とした高金利通貨への投資が選好されるとの見方も強まった。但し、上昇する期待インフレ率と経済成長の低迷が依然としてブラジル経済の足枷となっており、レアル安トレンドが転換するとは想定しにくい。中銀が公表した週次サーベイによると、年末の成長率見通しは0. 83%減と、12週連続で下方修正された。また、インフレ率(IPCA)見通しも8. 12%と、ついに節目となる8%を超過。ドルレアルスポット相場見通しは3. 15となった。

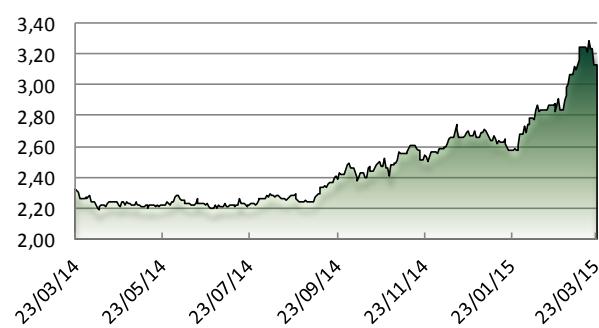
ブラジルのソブリン格付け引き下げ懸念が高まる中、米格付大手S&Pは昨日格付けを「BBB-」で据え置くと共に、見通しも「安定的」で維持。緊縮財政へのコミットメントがその他の政策と相まり、政府に対する信頼回復と力強い成長に寄与するとの見方を示した。

マーケットデータ

Indicator	Unit	3月20日	3月23日	前日比	2月23日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	37,15	38,20	+1,05	41,28	-3,08
USD / BRL Spot	BRL	3,2308	3,1323	-0,0985	2,8786	+0,2537
USD / JPY Spot	JPY	120,04	119,73	-0,31	118,81	+0,92
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	51.967	51.908	-59	51.281	+627
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	295,6	286,8	-8,8	242,2	+44,6
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	13,18	13,10	-0,08	12,76	+0,34
DI Future Apr16 (金利先物)	%	13,69	13,62	-0,07	13,27	+0,35
3 Months US Dollar Libor	%	0,267	0,267	+0,000	0,262	+0,005
CRB Index (国際商品指数)	Index	214,1	215,8	+1,7	222,0	-6,2

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

